産業応用フォーラム

「サービスロボットに適したモータとは？
～定格では語れない、新たな指標とその定量評価～」

概要：少子高齢化などの社会問題に対しサービスロボットの活用による QOL 向上が期待されています。しかし，サービスロボットのモータとして何が適しているのかは曖昧で，モータへの要求は明確にできていません。そこで，サービスロボット用モータ独自のニーズを調査し，ロボットに適したモータの要求仕様とすべく要求項目をまとめました。また，その項目を定量的に定義し，その定義に基づいて既存のモータを評価・分類しました。今回の活動により，従来使われてきた定格などモータ設計では常識的な指標とは異なる新たな指標をまとめることと，その指標を定量評価として整理することができました。これは，モータ設計者・ロボット設計者の双方にとって有益な情報になると考えています。
上記技術に関心のある技術者，研究者，学生等の皆様を広く対象として，技術報告を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
現地では実際にトヨタの最新ロボットに触れながらモータ設計要件のディスカッションを行います。

日時：2024 年 6 月 28 日（金）13:30～16:50
会場：電気学会会議室　および　ZOOM によるオンライン参加のハイブリッド開催
〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階
JR 中央線（各駅停車）市ケ谷駅下車徒歩 2 分，あるいは東京メトロ有楽町線・南北線，都営地下鉄市ヶ谷駅下車 3 番出口より徒歩 2 分 http://s-kaigi.jp/access/index.html

---

プログラム：

1. 13:30－13:35　開会，主催者挨拶
2. 13:35－14:00　総論　奥松　美宏（トヨタ自動車）
3. 14:00－16:20　サービスロボットに重要なモータ設計要件
   - 柔らかさ　横山　和人（ソニーグループ）
   - 薄さ・細さ　志村　泰司（多摩川精機）
   - 軽さ　中津川　潤之介（日立製作所）
   - 長時間駆動　廣谷　迪（三菱電機）
   - 瞬時出力　森内　航也（オリエンタルモーター）
4. 16:20－16:35　総括　大井　英司
5. 16:35－16:50　総合質疑，主催者挨拶，閉会

司会進行：野澤　淳一（小倉クラッチ）、脇坂　岳顕（日本製鉄）

テキスト：電気学会技術報告 1566 号「サービスロボットに適したモータを定義するための技術」をテキストとして使用します。希望者は，電気学会電子図書館から各自で購入してください。
電気学会電子図書館　：　https://www.bookpark.ne.jp/ieej/
（価格：書籍版：会員 ¥3,141-，非会員 ¥4,488- いずれも税込）

参 加 費：　会員(正員)　¥6,000-（税込）　非会員(一般) ¥8,800-（税込）
会員(准・学生員)　¥3,000-（税込）　非会員(学生) ¥4,400-（税込）

申込方法　：ホームページからお申込みください。（締切 6 月 22 日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/
申込フォームの備考欄に，参加方法（現地参加，または，オンライン参加）を入力してください。
会場定員 20 名，総定員 250 名に達し次第，それぞれ締め切らせていただきます。

問合せ先　：トヨタ自動車㈱　奥松　美宏　E-mail : yoshihiro_okumatsu(at)mail.toyota.co.jp

参加費支払い方法： Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（山本　修　委員長）